

## トレーニング指導歴算出基準について

申請書の記載内容について書類審査を行います。『トレーニング指導歴』については、下記を参考の上、「トレーニング指導者（JATI-ATI）」として指導に従事した時間を算出し、具体的に記入してください。

### ■ トレーニング指導歴 申請条件

下記の「ATI 取得後のトレーニング指導の実務年数」と「総指導時間数」を両方満たすこと

JATI-ATI 取得後のトレーニング指導の実務年数 (ATI 取得月から 2026 年 3 月末まで)	3 年以上
ATI 取得後の総指導時間数	計 2500 時間以上

※総指導時間が 2500 時間以上の場合にも、ATI 取得後の指導実務期間が 3 年未満の場合には申請不可

### ■ 指導時間の算出

『JATI-ATI 取得後のトレーニング指導の実務』について、1 日・1 週間の指導時間を 1 年（52 週として換算）で算出し、「3 年以上」、且つ総指導時間数が概ね「2500 時間以上」のトレーニング実務指導歴を有する方が申請可能です。

例) 1 日の指導時間が 4 時間 × 週 5 日の指導を 3 年間継続 = 総指導時間数は約 3120 時間

【○申請可】 1 日 4 時間 × 週 5 日 × 1 年間（52 週）× 3 年間 = 3120 時間

【×申請不可】 1 日 3 時間 × 週 4 日 × 1 年間（52 週）× 3 年間 = 1872 時間

複数の所属先、指導先で活動した場合には、総指導時間数を合計することは可能です。

（例）2025 年 1 月～12 月に A チーム（1 日 5 時間・月火 週 2 回=年間 520 時間）と

B クラブ（1 日 4 時間・水木金 週 3 回=年間 624 時間）で指導していた場合

→ 指導期間は 1 年間、指導時間は計 1144 時間（520+624 時間）

### ● トレーニング指導歴に含む時間（JATI-ATI として従事した期間）

内容	対象
直接的なトレーニング指導	クライアント（個人・グループ・チーム等）
トレーニングに関する定期的な教育活動・講習	クライアント、学校、企業研修 等

※報酬の有無は不問

### ● トレーニング指導歴に含めない時間

内容
プログラム作成、測定データ入力、講習の資料作成 等、指導や講習の準備時間
医療行為等、他の資格に基づく活動
フィットネスクラブ等での受付や会議等、指導以外の時間

上記にてご自身の JATI-ATI としてのトレーニング指導歴（期間、指導内容等）を確認し、申請書内「トレーニング指導歴」欄の各項目（指導場所や指導対象者、指導内容等）に沿って具体的に記載してください。※指導対象者の個人名は不要ですが、場所や内容は具体的に記入してください（記入例をご参照ください）。